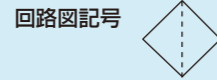




インラインフィルタ FSL Series

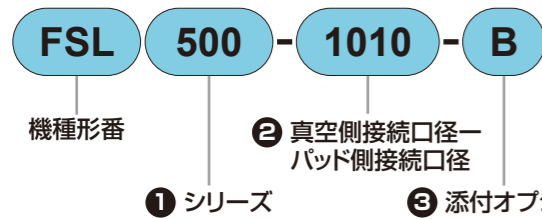
● 接続口径：φ4～φ10



- 小形・軽量・省スペースのインラインタイプ
 - ・本体樹脂化により、軽量かつコンパクトを実現
- 多彩な機種バリエーション
 - ・流量で100・200・500の3シリーズ、接続口径でφ4・φ6・φ8・φ10から選択可能
- 正・負圧の両方で使用が可能
 - ・従来の真空用インラインフィルタの使い勝手そのままに正圧でも使用可能
- メンテナンスが容易
 - ・エレメント交換時の本体取外しおよび取付けが工具不要で簡単に行えるため、メンテナンスが容易

形番表示方法

● インラインフィルタ



◆ シリーズ-接続口径の組合せ表

接続口径 形番	44	66	88	1010
FSL100	●	●		
FSL200	●	●		
FSL500		●	●	●

■ は製作不可です。

① シリーズ

記号	内容
100	FSL100シリーズ
200	FSL200シリーズ
500	FSL500シリーズ

② 真空側接続口径-パッド側接続口径

記号	内容
44	φ4ワンタッチ継手-φ4ワンタッチ継手
66	φ6ワンタッチ継手-φ6ワンタッチ継手
88	φ8ワンタッチ継手-φ8ワンタッチ継手
1010	φ10ワンタッチ継手-φ10ワンタッチ継手

③ 添付オプション

記号	内容
無記号	なし
B	ブラケット

仕様

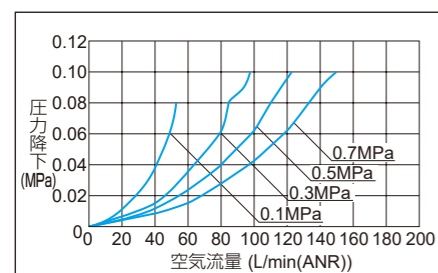
項目	FSL100	FSL200	FSL500
接続口径	mm φ4 φ6 φ6 φ8 φ10		
使用流体	空気		
使用温度	℃ 0~50(ただし、凍結なきこと)		
最高使用圧力	MPa 0.8(注1)		
真空使用圧力	kPa -100		
耐圧力	MPa 1.2		
公称ろ過度	μm 10(捕集効率95%)		
ろ過面積	cm ² 4.7	7.5	12.7
推奨処理流量(注2)	L/min(ANR) 10	15	20 25 50 60
質量	g 8 8.5	20.5 21.5	34.5 33.5 39

注1：最高使用圧力は、20℃時の数値です。その他の温度域で使用される場合は、591ページの「使用温度と最高使用圧力関係図」をご参照ください。
注2：負圧時の初期圧力損失3kPa以下における初期流量です。正式使用時は、「流量特性」をご参照ください。

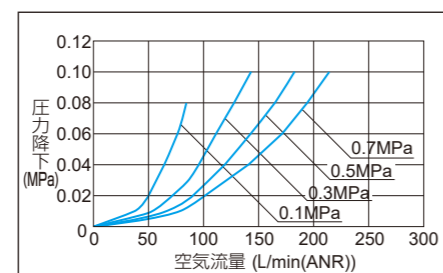
流量特性

※流量特性グラフは参考値であり、値を保証するものではありません。

● FSL100-44



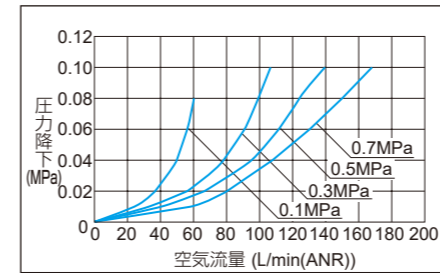
● FSL100-66



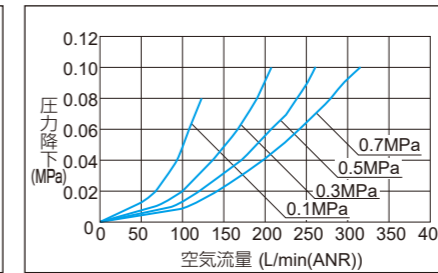
FSL Series

流量特性・外形寸法図

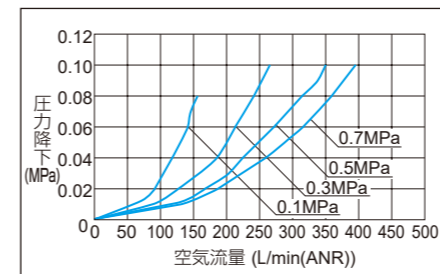
● FSL200-44



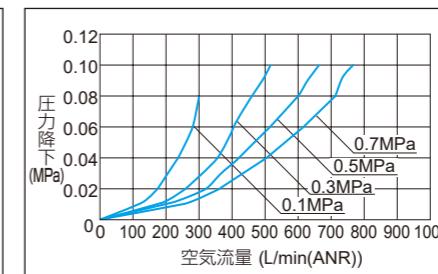
● FSL200-66



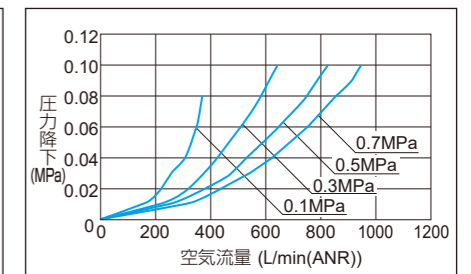
● FSL500-66



● FSL500-88



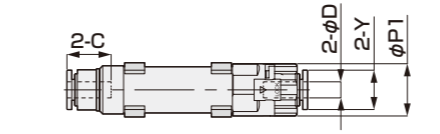
● FSL500-1010



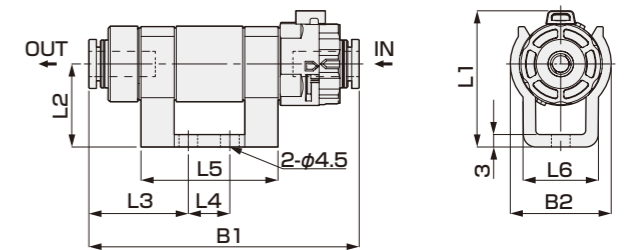
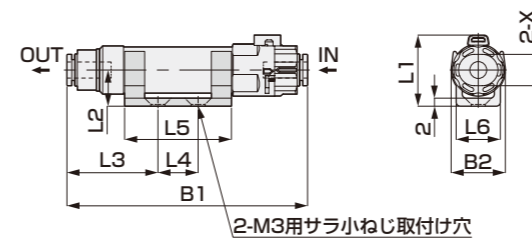
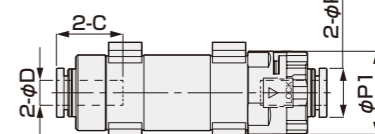
外形寸法図

※下記の外形寸法図は、添付オプションのブラケット付の場合の図面です。

● FSL100



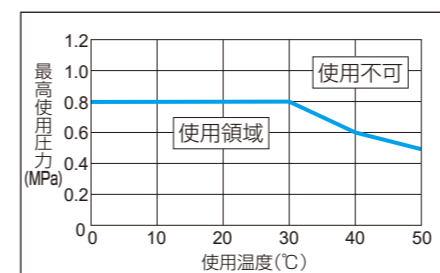
● FSL200, FSL500

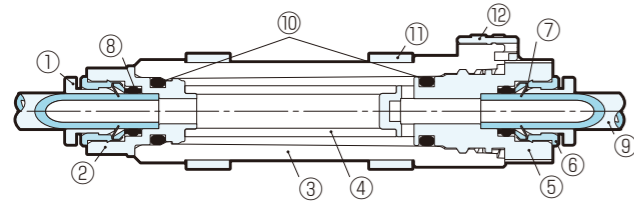


単位：mm

形番	チューブ 外径 φD	C	B1	B2	L1	L2	L3	L4	L5	L6	P1	P2	X	Y
FSL100-44-□	φ4	11.3	60.7	13.5	18	9	23	10	26.6	11	13	-	7.8	9.8
FSL100-66-□	φ6	11.8	64.8	13.5	18	9	25.3	10	26.6	11	13	-	9.8	11.8
FSL200-44-□	φ4	14.9	61.1	24.3	33	20	20.3	10	33	18.2	20	9.9	-	-
FSL200-66-□	φ6	16	65.5	24.3	33	20	24.2	10	33	18.2	20	11.8	-	-
FSL500-66-□	φ6	17	72	28.3	39.6	24	19.6	14	39.5	20.2	25	11.8	-	-
FSL500-88-□	φ8	18.1	71.2	28.3	39.6	24	20.9	14	39.5	20.2	25	13.8	-	-
FSL500-1010-□	φ10	19.2	77.4	28.3	39.6	24	26.8	14	39.5	20.2	25	16.8	-	-

使用温度と最高使用圧力関係図





品番	部品名称	材質
①	開放リング	アセタール樹脂
②	樹脂本体 A	ポリブチレンテレフタレート樹脂
③	カバー	特殊ポリカーボネート樹脂
④	フィルタエレメント	ポリビニールホルマール樹脂
⑤	樹脂本体 B	ポリブチレンテレフタレート
⑥	ガイドリング	黄銅、無電解ニッケルメッキ
⑦	ロック爪	ステンレス
⑧	弾性体スリーブ	ニトリルゴム
⑨	チューブ	-
⑩	Oリング	ニトリルゴム
⑪	ブラケット	アセタール樹脂
⑫	スライドロック	アセタール樹脂

● 保守部品

・フィルタエレメント (品番④)

フィルタエレメント形番	適用機種形番	エレメントサイズ
VSFU-1L-E	FSL100	φ6×φ4×L25
FSL200-E	FSL200	φ11×φ7×L22
FSL500-E	FSL500	φ15×φ11×L27

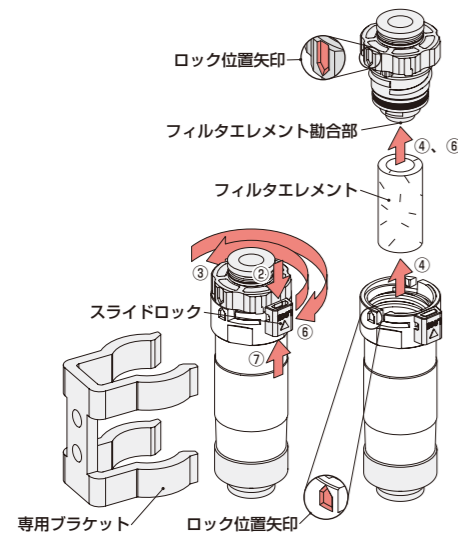
・ブラケット (品番⑪)

ブラケット形番	適用機種形番
FSL100-B	FSL100
VSFU-2-B	FSL200
VSFU-3-B	FSL500

使用方法について

1. フィルタエレメント交換方法について

- フィルタの内圧を大気圧にしてください。
- 赤色のスライドロックを解除します。(LOCK矢印方向と反対方向)
- 継手本体を反時計方向へ180°回転させてください。
- 回転させた継手本体をフィルタカバーから外し、フィルタエレメントの交換をしてください。
- 必要に応じてフィルタカバー内に付着したダストなどは、エアブローなどで除去してください。
- フィルタエレメント吻合部にエレメントを装着し、本体に挿入後継手本体を止まるまで時計方向に回転させてください。
- 締め込んだ状態で継手本体のロック位置矢印とフィルタカバーのロック位置矢印が合っていることを確認後、スライドロックを (LOCK矢印方向へ) 上げ、確実にロックしていることを確認してください。



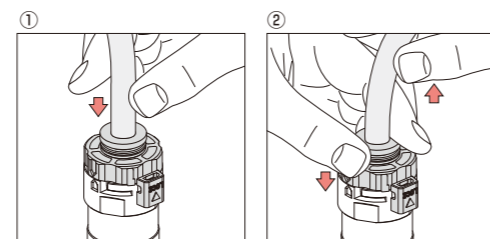
2. 接続部着脱方法について

1. チューブの着脱方法

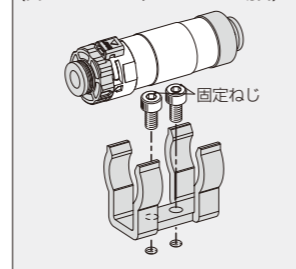
- チューブの装着
インラインフィルタFSL(ワンタッチ継手付フィルタ)は、チューブをチューブエンドまで差し込むだけでロック爪が固定、弾性体スリーブがチューブの外周をシールします。
- チューブの取外し
チューブを取外す場合、開放リングを押すことによりロック爪が開き、チューブを抜くことができます。取外しの際は、必ずエアを止めてから行ってください。

2. ねじの締付方法

- ねじの締付け
専用ブラケットにありますが固定穴を利用し、下記のねじにて締付け固定します。(固定穴のピッチにつきましては、外形寸法図をご参照ください。)
固定ねじ ▶ FSL100: M3サラ小ねじ、FSL200, FSL500: M4ねじ



(図は、SFL200, FSL500の場合)



空気圧機器 (F.R.Lユニット (小形タイプ))

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください。

空気圧機器一般の注意事項は、巻頭27ページを、各シリーズごとの詳細注意事項については本文の「 使用上の注意事項」をご確認ください。

個別注意事項：インラインフィルタ FSLシリーズ

設計・選定時

警告

- フィルタ透明カバーの材質は、特殊ポリカーボネート樹脂です。化学薬品 (下記参照) の雰囲気または付着する場所での使用は、破損するおそれがありますので避けてください。

化学薬品名

化学薬品名
アルコール全般
シンナー
四塩化炭素
クロロホルム
酢酸エステル
アニリン
シクロヘキサン
トリクロロールエチレン
硫酸
乳酸
水溶性切削油 (アルカリ性)

※記載薬品以外でも使用できないものがありますので、お問い合わせください。

注意

- 紫外線が直接照射する場所では使用しないでください。
- 真空および真空破壊エアを交互に印加する回路において使用される場合は、エレメントで除去されたダストが破壊エアによって吐出される可能性がありますので注意してください。

取付・据付・調整時、使用・メンテナンス時の注意事項については、CKD機器商品サイト (<https://www.ckd.co.jp/kiki/jp/>) → 「形番」 → **取扱説明書** をご覧ください。